

20%近くに落ちています。減少が大きく、民間、個人分野への開拓で新たな仕事を探しております。

質問 北上川東部土地改良区の賦課金は日本一高いと聞きますが、滞納未収もかなりの額になっていると聞いております。当該改良区の実態を把握しているか伺います。

答弁 21年度の一般賦課金が1万6000円、償還金が9600円となっております。平成30年代になりますと償還金は4000円を切る計画で、年々1000円〜2000円ほど減額になるものです。平成21年8月末で滞納額は1億268万3630円です。

質問 土地改良事業開始当初と現在では農業情勢が全く違い、米価は半額ほどになっており、高負担のまま事業が進められているようですが、農家負担軽減の抜本的対策を打ち出す考えはないのか伺います。

答弁 土地改良区の管理運営関係については、基本的に都道府県知事が管理、指導を行うこととなっており、市町村は助言程度で管理指導は出来ないと考えます。

質問 認定農業者の現状について伺います。

答弁 認定農業者は平成20年度末現在1055人で、従来65歳の年

齢制限がありました。が今はなくなり、認定要件も従来よりゆるくなっております。

建設環境部門

質問 市営住宅の家賃の(収納率92%余り)未納が多いのではないかと伺います。

答弁 平成20年度末で未納金が4048万円余りです。長年の分が累積しております。現在は連帯保証人とか分納かの手続きをしております。悪質な滞納者には、法的措置も取っております。目標を掲げて努力して行きます。

質問 信用生協の貸付条件の緩和を求めてきました。9%の利息は高く、福祉とも連携して融資制度の検討や、条件緩和を求めるべき



廃食用油回収場所 (市役所2階)

ではないかと伺います。

答弁 信用生協では貸付だけでなく、その後のサポートをするため利率が高くなっています。融資制度については、関係機関と相談しながら検討します。

質問 山岳遭難に備えて、衛星電話の整備について伺います。

答弁 警察と消防で持っており、それぞれの活用を検討します。

質問 ごみ分別によって、量が半分になった話は聞きます。しかし、市民の皆さんには、生ごみ処理機の補助金や、廃油回収で油を総合支所に持っていく事など、情報が伝わっていないと思います。さらに20億円もの、ごみ処理料を使っていることも知りません。広報だけでなく周知の仕方を伺います。

答弁 生ごみをどうして減らすかが問題で、市民会議で検討していきます。市民運動につながるような活動になれば良いと考えます。廃油も回収場所を増やして、昨年並みの回収量となっておりますが、どちらかと言うと一般家庭では油を使い切っているようです。費用の問題等もお知らせできるように検討して行きます。

質問 消防設備の整備状況が区によって差があるのではないかと伺います。

答弁 優先度の高いところから、順次進めて行きます。

質問 住宅リフォーム事業のPRが不足しているのではないかと伺います。

答弁 現実的に希望が多い事業であり、広報でのPRをしております。工事業者から市民が制度を教わることもあるようです。農業集落排水事業を導入する地域も対象になる場合があるので、説明会などで周知してまいります。

質問 岩谷堂農林高校線の県に自分の負担を求めるべきではないかと伺います。

答弁 危険部分だけの工事をしましたが、今後学生の通学状況を確認しながら、対応していきます。県への要望もしながら前に進みたいと考えています。

質問 道路を舗装して何か月もしないうちに、下水道工事などで道路を掘り返す場合があるようです。もっと計画性を持って事業を進めるべきではないかと伺います。

答弁 道路については、舗装工事をしてから3年間は掘り返さないという基準を設けており、年度はじめに各計画の調整をしています。が、予算の関係や突発的な事故等の対応でやむを得ない場合があります。